

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	眼科手術で摘出した隅角組織の形態学的検討及び酸化ストレスマーカーの検出
研究責任者	濱中 輝彦
研究機関名	日本赤十字社医療センター眼科、島根大学医学部眼科、石田眼科(上越市)、赤江赤十字病院眼科、公立諏訪東京理科大学共通マネジメント教育センター
研究目的と意義	緑内障における房水流出障害の責任病巣は隅角です。今回は緑内障手術で得られた隅角組織を使用して免疫組織学的手法を用い、隅角のどの部位がどのような障害を受けているかを明らかにします。それが明らかになればさらに治療、特に手術術式の選択決定にも寄与すると期待されます。
研究方法	今回は緑内障手術で得られた隅角組織を免疫組織学的方法を用いてストレスマーカーの局在と隅角のどの部位が障害を受けているかを明らかにします。 試料(検体)情報の利用停止について ご自身の資料情報をこの研究に利用してほしくない場合にはご本人または代理人のかたからお申し出頂ければ利用を停止することが出来ます。利用を中止されても不利益を被ることはありません。なお、利用停止のお申し出は2020年3月中までをお願い致します。それ以降は解析、結果の公表を行うため、情報の一部を削除することが出来ず、ご要望には添えないことがあります。
問い合わせ先	日本赤十字社医療センター 眼科 〒150-8935東京都渋谷区広尾4-1-22 担当医: 濱中 輝彦 TEL: 03-3400-1311 FAX: 03-3409-1604